

令和 7 年度業務改善報告 授賞取組一覧

取組名	取組概要	結果
小・中学校の学区一覧 (50音検索)作成による市民サービス向上と業務効率化	<p>本市HPに掲載していた学区一覧は、学校別の通学区域のみを示したものであったため、「特定の住所がどの学区に該当するのか」を確認しづらいことから、市民（特に転入・転居した保護者）からの問い合わせが多く、また、職員による検索・確認に時間を要していた。</p> <p>この課題に対し、通学区域に関する規則を基に住所を50音順で整理した「小中学区一覧（50音検索）」を作成し、市HPに掲載するとともに、転入・転居した保護者向けのチラシにQRコードを掲載し、周知を図った。</p> <p>その結果、土地勘のない転入者であっても指定校の確認が容易となり、市民サービスの向上につなげたほか、問い合わせ対応の円滑化による業務の効率化を、経費を要することなく実現した。</p>	奨励賞
事務手続きのデジタル化によるコスト削減と効率化	<p>「いしのまきじもとメシ」イベントにおけるアンケートの回答方法をハガキに限定していたことから、回答数に応じて郵送（後納）経費が発生していた。また、回収した約900件の回答内容を全て手入力で処理する必要があり、時間的・人的コストが大きい状況であったほか、設問数の制約により、必要な情報が不足していた。</p> <p>このため、従来の紙媒体（ハガキ）を廃止し、電子申請システム（LOGOフォーム）を活用した回答方式へ移行するとともに、回答用QRコードを掲載した啓発用ポストカードを配布し、紙媒体を情報発信ツールへシフトさせた。</p> <p>その結果、郵送経費が削減されたほか、アンケート結果の手入力作業が不要となり、集計・分析作業の迅速化とコスト削減を実現した。また、設問数の拡充や自由記述の活用により、具体的なフィードバックへとつながることができた。</p>	奨励賞